



節目を迎えるにあたって

内科部長 木下 陽花

猛暑の兆しを感じられる折、みなさまにはますますご清栄のことと存じます。

中之島クリニックもこの7月で開院から無事4年が経過し、これも一重に皆さまのお陰であると心より御礼申し上げます。

さて、早いもので私もこちらに赴任して3年目に入ります。赴任当初は皆さまにご迷惑をかけることも多々あったかと、振り返ってみて反省の日々であります。

3年目にして思うことはやはり、慣れてきた、ということでしょうか。しかしこの「慣れ」というものが、気持ちの持ちようで良くも悪くも解釈されます。

自分のやるべき業務について、経験を積んで迅速に、かつ正確にできるようになる「慣れ」は素晴らしいものですが、一方で慣れた頃に油断する気持ちが出てくるもの人間の特性であります。

日々の業務を手早くこなせるようになった一方で、どこか気の緩みが湧きあがってきていないか、常に自分を見つめ直すことの大切さを痛感しております。

また、3月の大震災を経験し、当たり前が続くと思っている日々がいかに幸せなことであるか、深く考えさせられた機会でありました。未だ復興過程にある被災地の方々のご心労に対して、心からお見舞い申し上げます。

当クリニックも地域医療を担う一端として、4年間、日々少しずつ努力を重ねて参りました。スタッフの入れ替わりもある中、新入職者は早く業務に「慣れ」、正確にこなせるように、また従来からのスタッフも、「慣れ」に甘えて気の緩みが出てきていないか、今一度、気持ちを引き締める所存でございます。

先生方にはこれまで通り、お気づきの点はご遠慮なく叱責して頂き、より身近なクリニックとしてお役に立てて頂ければ幸いです。

5年目に入るにあたり、スタッフ一同、初心に立ち返ってより一層精進して参りますので、今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。



今回は当院で施行した症例紹介をいたします。

食道がん 68 歳男性

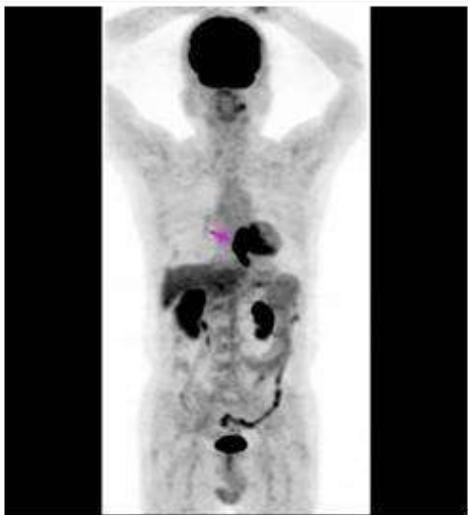
CT 上にて肝臓に低濃度域 (S7、8 や S5) あり。食道がんによる肝転移の疑いにて PET/CT 施行

検査結果

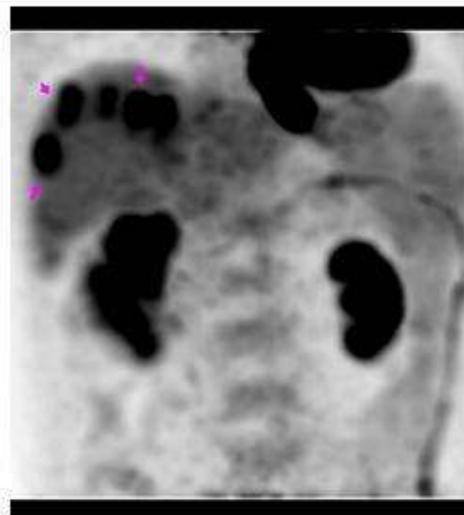
- ・胸部下部食道から ECJ(食道胃接合部)に至る 76mm 長の不正な壁肥厚病変に一致した異常集積が認められ、食道がんとして矛盾しない所見です。
- ・上腹部遅延像 (2h 後) で肝臓により明瞭な異常集積が認められています。外側区域、ドーム下 S7、8 や S5 に認められ、多発性肝転移が強く疑われます。骨や副腎等、他部位への遠隔転移を積極的に示唆する異常集積は認められません。
- ・脳、口腔周囲、心、肝臓、消化管などに生理的集積、腎、尿管、膀胱に排泄過程の FDG を認めます。

診断

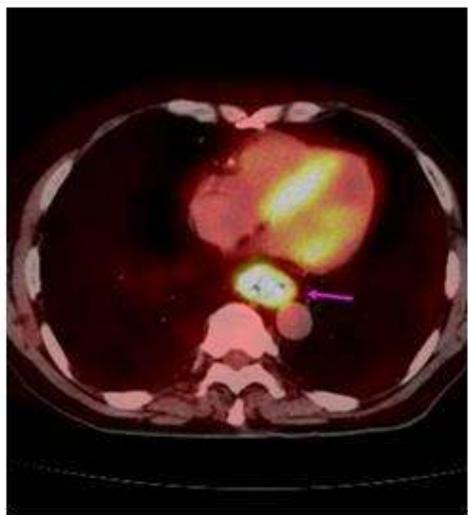
- ・食道がん及び多発性肝転移



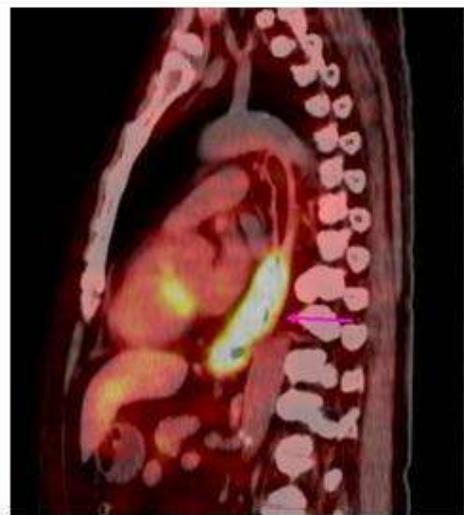
全身 MIP 像(1h 後) ⇨



上腹部 MIP 像(2h 後) ⇨



食道原発集積(融合画像) ⇨



食道原発集積(矢状断像) ⇨

大腸がん 75歳 男性

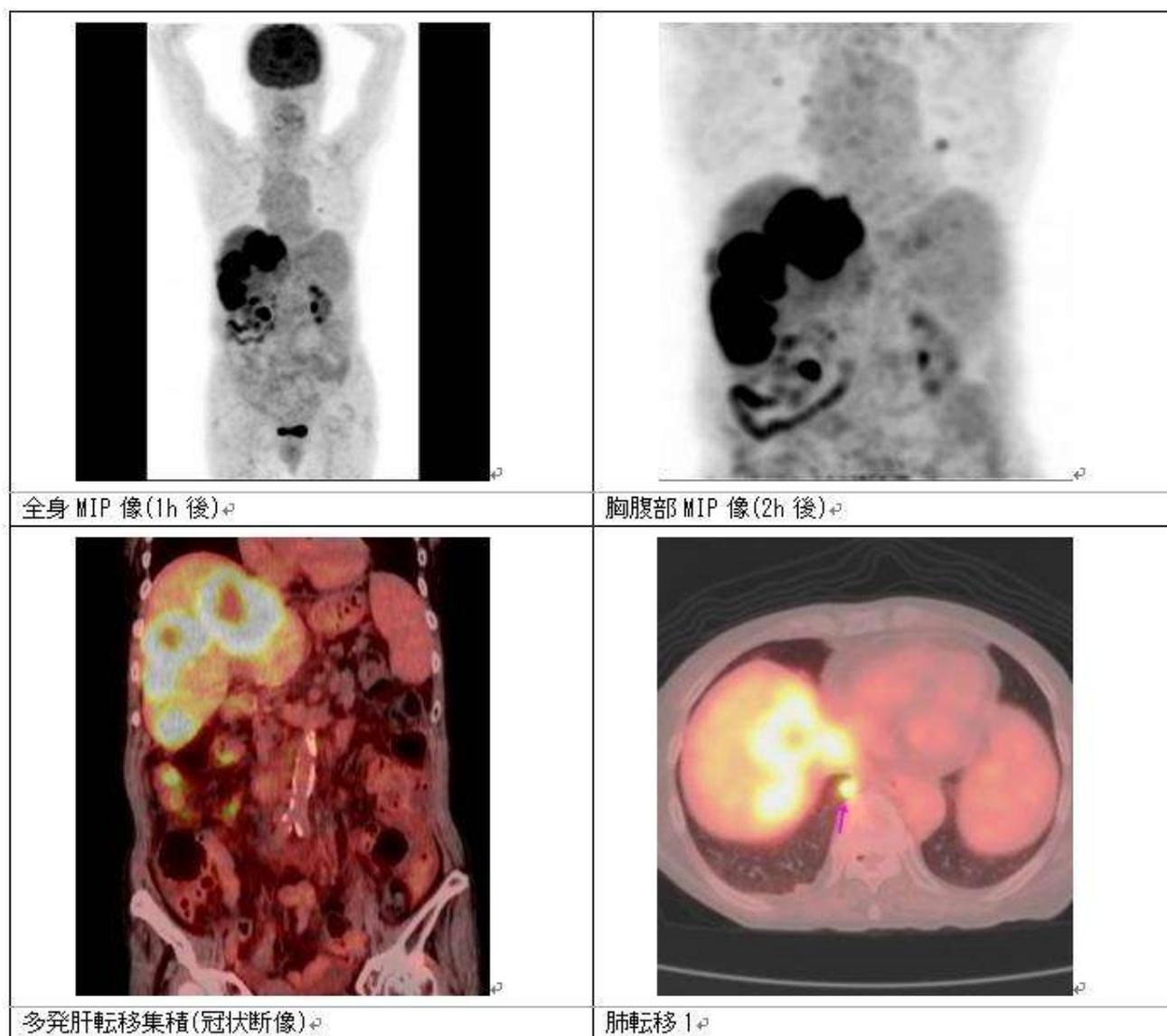
大腸がん及び転移性肝腫瘍が見つかり以後化学療法にて治療。

検査結果

- ・残存する肝臓に存在する多数の大きな転移性腫瘍に一致した明瞭な異常集積が認められます。
- ・1cm 前後大の多発肺結節が認められ、多くが異常集積を伴っています。多発性肺転移として矛盾しません。
- ・脳、口腔周囲、心、肝臓、消化管などに生理的集積、腎、尿管、膀胱に排泄過程の FDG を認めます。高血糖（145mg/dl）による脳集積のびまん性低下所見があります。

診断

- ・大腸がんによる多発性肺転移及び多発性肝転移



このように PET/CT 検査は、がんのスクリーニング、治療前の病巣の広がり診断、治療中の効果判定、また治療後の再発診断に非常に役に立つ検査です。今後とも皆様の診療にお役立て下さい。今後ともよろしくお願い申し上げます。

注意事項

造影剤を用いる画像検査について

以前よりご案内している通り、性別、年齢、クレアチン検査データから算出される **eGFR が 50 以下の場合、造影検査が出来ませんので**、ご予約時、eGFR 算出用に上記のデータをコールセンターよりお聞きしております。お手数をおかけしますがよろしくお願いいたします。

また、患者様には造影検査前日に、コールセンターより 5 時間前の絶食時間をお伝えしております。絶食時間をお守りいただけない場合は、ご受診をお断りする場合や、長時間お待ちいただく場合もございますので、主治医の先生からも可能であればご案内をよろしくお願いいたします。

今夏は特に節電等で暑い日々が続いております。水分に関しましては水、白湯、糖分の入っていないお茶は飲んでいただいても造影検査に支障ありません。

以上、何卒ご了承くださいませようようお願い申し上げます。

お知らせ

節電対策の実施について

当クリニックでは 2009 年より一部のフロアで LED 照明を導入しており、環境保護と節電に力を入れております。しかし本格的な夏を迎える 7 月以降、関西においても電力の供給不足が予測されており、当クリニックにおいても更なる節電対策を実施することにいたしました。それに伴いエアコンの設定温度を原則 26 度にしております。

ただし、低温度での管理が必要な医療機器を使用する検査室は除きます。

特に MRI と CT、PET/CT に関しましては低温度（20～22 度）での管理が必要となります。

何とぞご理解とご協力をお願い申し上げます。

編集後記

早朝汗びっしょりで目が覚めると、まだ 4 時半。もうひと眠りしようとタオルケットを被るも自分のあまりにも高い体温のせいで敷布団が熱くなっています。扇風機を再度起動させ、もんやりした空気を逃がすことでもう一度寝ようとしますが、なかなか寝付けない日々が続いています。

気象庁によると 7～9 月の 3 カ月の平均気温は西日本（九州～近畿）で高いか平年並み、特に 7 月の西日本は高温傾向が強いとみていると発表されています。また 9 月は平年並みの気温の沖縄・奄美を除き、残暑が厳しい予想とのことです。



日々、熱中症の報道もされておりますので、小まめに水分を取るよう心掛けております。

次号はすっかり涼しくなった 10 月半ばごろお届けする予定です。

これからも宜しくようお願い申し上げます。